



# MWS2017

## コミュニケーション施策振り返り

Trend Micro Inc.

**T**hreat **R**esearch and **S**olution **T**eam

YUKA HIGASHI



みなさま

当日参加 & アンケート回答

ありがとうございました😊

# Agenda

- 施策について
- 統計情報
- アンケート結果
- 課題
- 今後の利用について

# 今年の施策

## 発表者の着席エリア指定

- 座長席の付近に着席いただく

## Slackの活用

- SlackにセッションごとにChannelを作成する

# 参加者数 & 投稿数

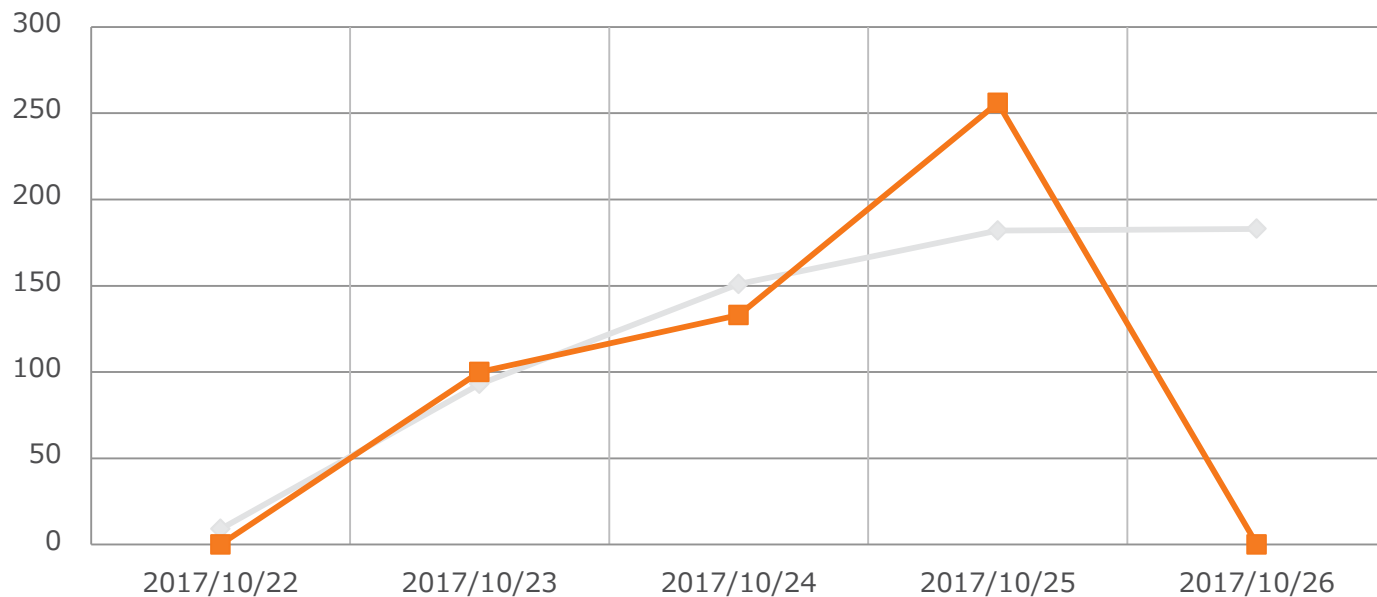
## Slack登録者数

累計 183 人

## 投稿数

累計 489 post

# Daily



|                 | 2017/10/22 | 2017/10/23 | 2017/10/24 | 2017/10/25 | 2017/10/26 |
|-----------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 参加者数 (累積)       | 9          | 93         | 151        | 182        | 183        |
| 公開チャンネルでのメッセージ数 | 0          | 100        | 133        | 256        | 0          |

# Message Post Top5

| Session | Messages Posted | Purpose                          |
|---------|-----------------|----------------------------------|
| 3b1     | 89              | インシデント対応<br>(座長: 神藺 雅紀)          |
| 1a4     | 78              | MWS 特別企画                         |
| 3b2     | 72              | Webセキュリティ<br>(座長: 竹迫 良範)         |
| 3a3     | 58              | マルウェアとAI・機械学習 (1)<br>(座長: 重本 倫宏) |
| 1a3     | 54              | MWS Cup プレゼンテーション                |

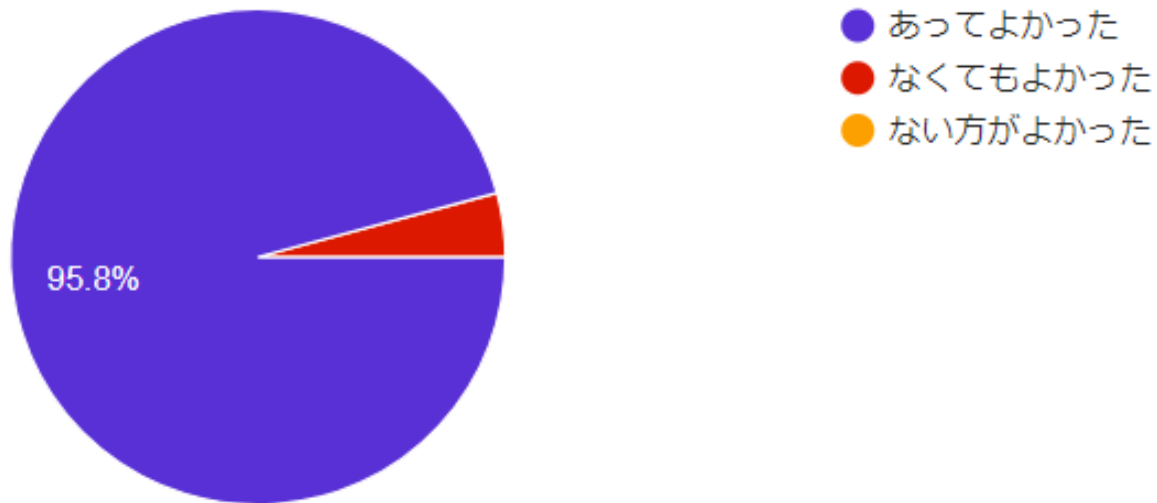
# アンケート結果

回答してくださった24名のみなさま！

😊 ありがとうございます😊



# Slackの導入はいかがでしたか？



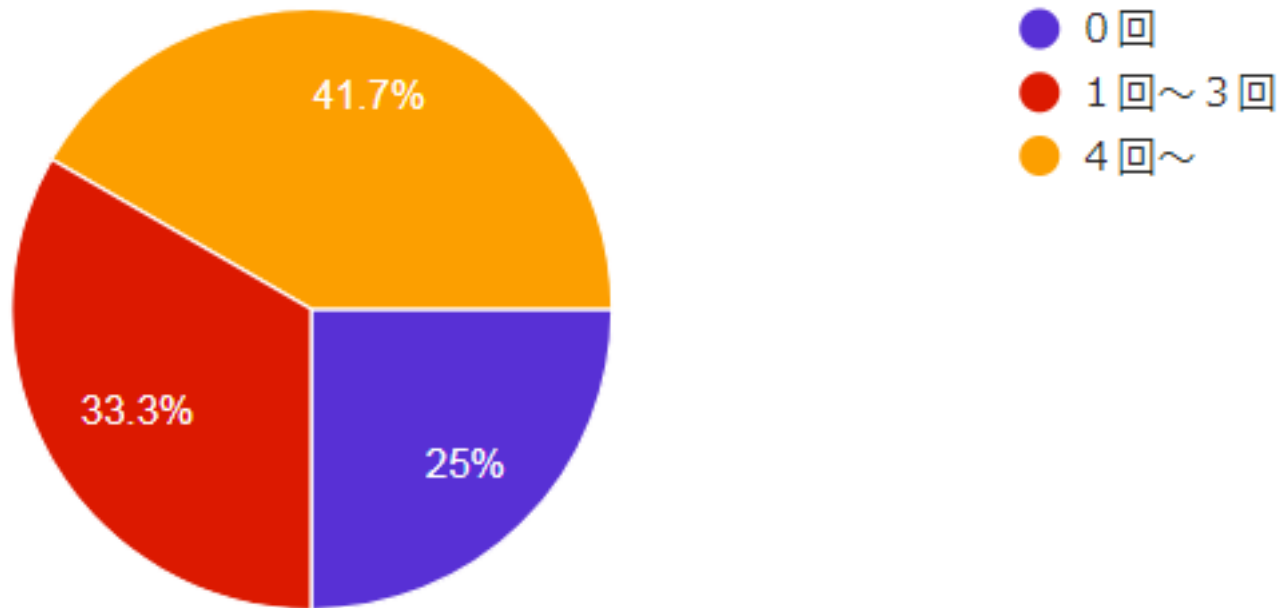
# Feedback



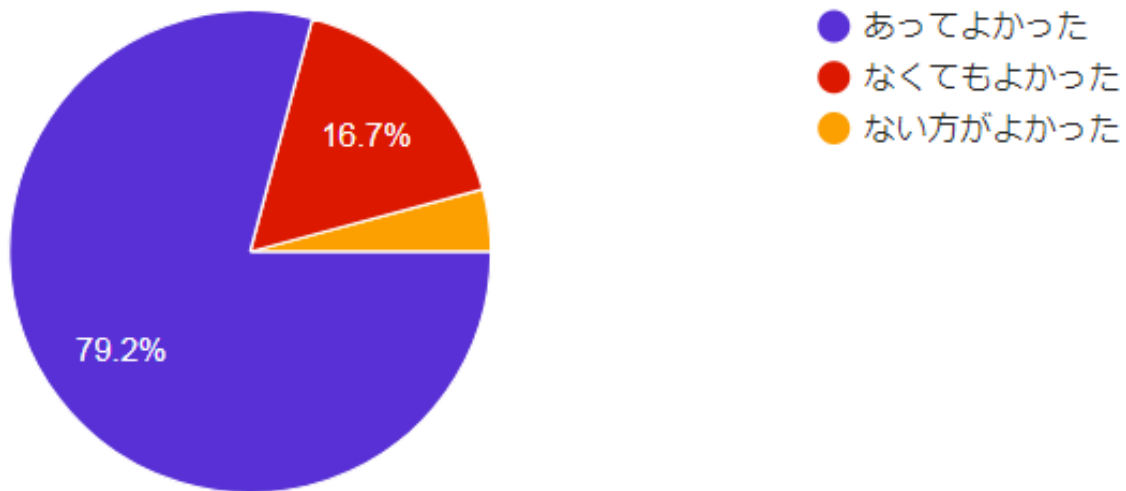
- 発表時間外での議論の発生した
  - 質問者以外の聴講者の考えが見えた
  - 周辺情報の共有があった
  - ささやかな質問がしやすくなった
  - 参加できていないセッションの状況が分かった
- 活発な議論があったかという  
と疑問が残る
  - 書き込むタイミングが難しかった



# Slackへの投稿数



# 発表者席の導入はいかがでしたか？



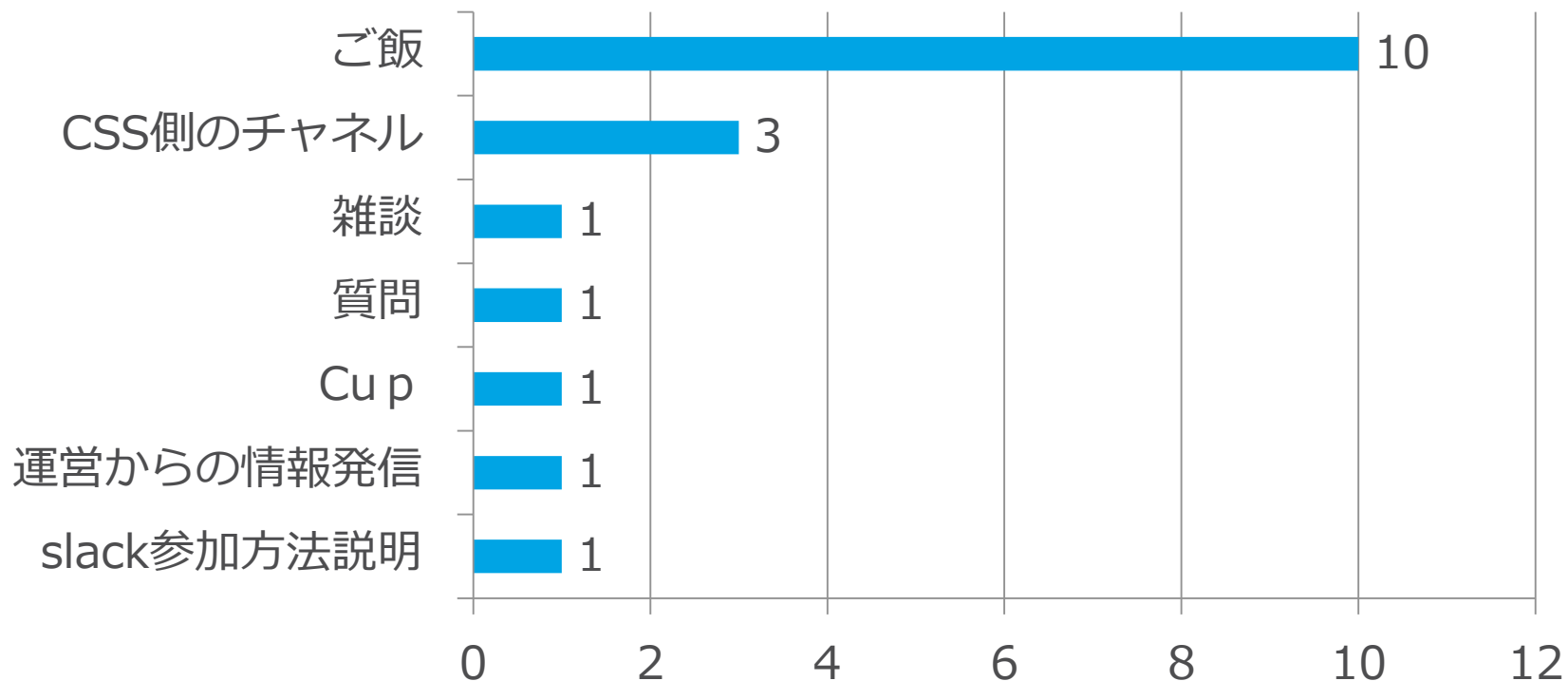
# Feedback



- 質問しやすくなった
    - 発表者を探す手間が減った
  - 発表者同士で議論ができた
  - 発表の切り替えも早くなった
- 質問したいときは探すのであってもなくてもよかった
  - セッション後は移動等あるので声自体かけ辛い
  - 発表前は緊張しているため自分が落ち着ける席に座りたい



# 会期中あったらうれしいチャンネル



# 改善点

- 発表者席
  - 設置場所
    - 今回はスクリーンを横切る形に
- Slack
  - CSS全体への展開
  - チャンネルが多すぎる
    - 会場と日で別けるぐらいでよいのでは？
    - ボットをうまく使ってみては

# 課題～Slack～

- 議論が進まないものもあった
  - 発表者等がコメントや質問に答えていないものも
- 投稿者に偏りがあった
- メールアドレスが別の参加者に見えてしまう
- **継続して使う場合**
  - 新規ユーザの招待方法や古いユーザの入れ替え
  - 会期中以外に過疎化しない仕組み
  - 無償アカウントでよいのか？
  - 別ツールの利用も視野に（DISCORDなど）



# 今後は？

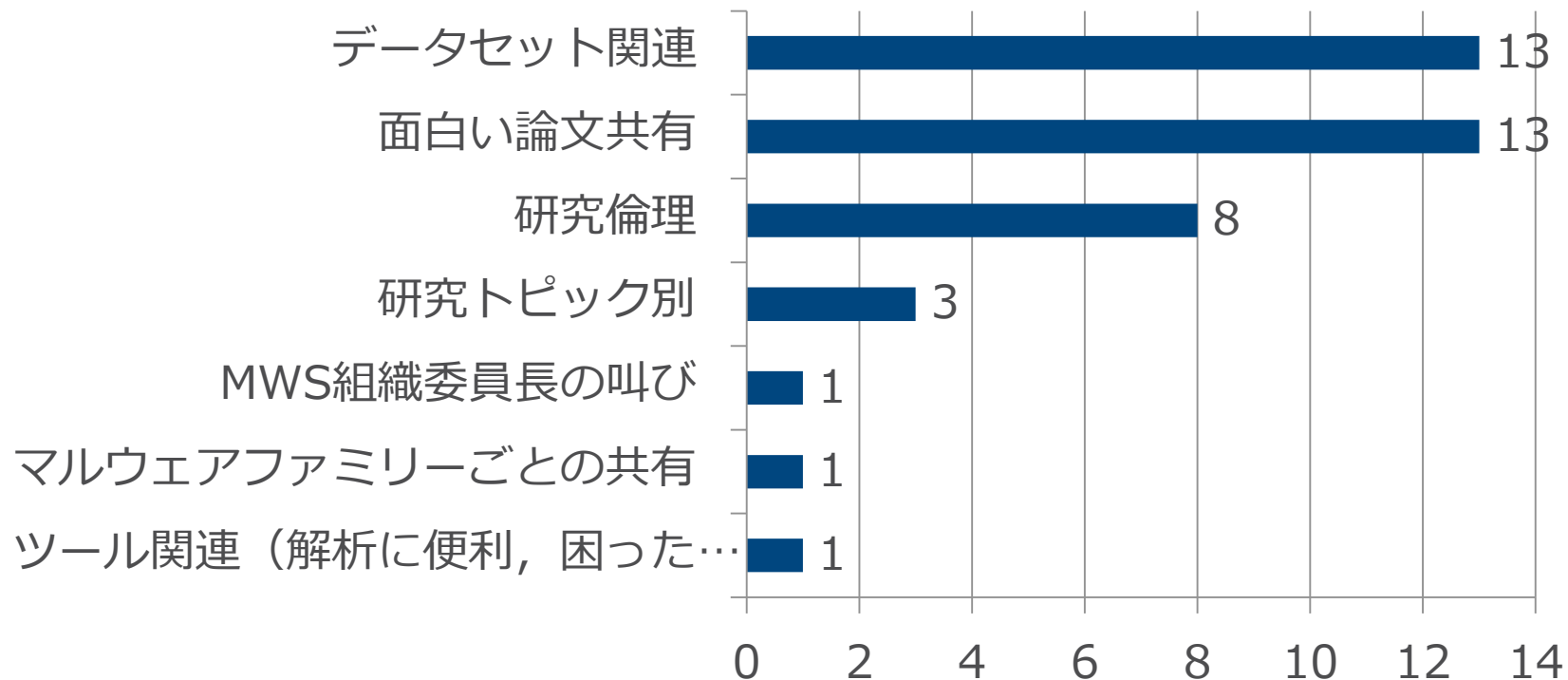
一定の効果があったといえるが、継続して  
使用するための議論が必要

MWSコミュニティ  
として？

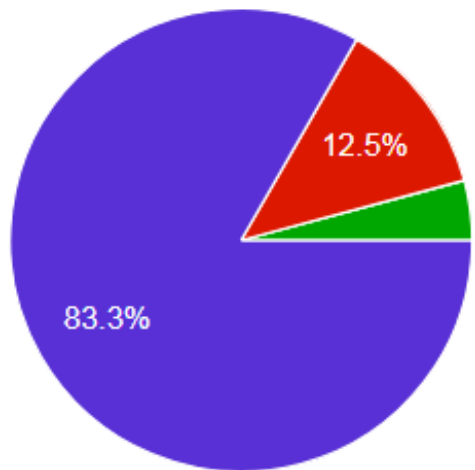
研究会やシンポジウムでの  
ディスカッション用？

何のために使う？

# あると嬉しい常設チャンネルは？



# 来年のMWSでSlackが



- あったほうがいい！
- あってもなくてもよい
- ない方がよい
- あって困るものではないのであってもよい

# まとめ

大きなトラブルもなく、議論の機会は少し増加した  
Onlineでやり取りができる場として継続して使っていきたい

ただ、その前に検討すべき事項がある

- ガイドラインの策定
  - 新規ユーザの招待方法や古いユーザの入れ替え
  - 無償アカウントでよいのか？